

〈環境市民 20周年記念セミナー〉

地域から持続可能な社会をつくる 100%再生可能へ！ 欧州のエネルギー自立地域

環境市民は、地域から、持続可能で豊かな社会・暮らしを実現することをめざし、20年間、行動し、提案し続けてきました。3.11以降、エネルギーを含め、経済的、社会的に自立した、本質的な豊かな地域社会の創造が求められています。

今回は、「100%再生可能へ！ 欧州のエネルギー自立地域」(学芸出版社)の著者である欧州在住の環境ジャーナリストの方々をお招きし、欧州の地域がいかにかにエネルギーの自立を成し遂げようとしているのか、最新事例を紹介し、あわせて、地域から持続可能な社会をつくるための環境市民の戦略をお伝えします。



● **と き** : 7月18日(水)

午後6:00受付開始 午後6:15開演 8:50終了

● **ところ** : ハートピア京都 大会議室 (京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地)

- アクセス: 地下鉄「丸太町」駅下車、5番出口(連絡通路直結)。バス「烏丸丸太町」下車、烏丸通り沿い南へ
- 定員: 200人 (申込み先着順)
- 参加費: 環境市民会員 500円 / 非会員 800円。終了後、申込制で懇親会、3000円程度
- 主催: NPO法人環境市民 協力: 学芸出版社

〈講座概要〉

「木質バイオマスの有効利用」池田憲昭

「都市部における未利用エネルギーの利用」滝川 薫

「なぜ欧州はエネルギーの自立ができたのか」村上 敦

「原発のない、持続可能な社会をいかにつくるか、環境市民の戦略」 枚本育生

枚本育生



NPO法人環境市民代表理事。1992年、環境市民を創設。日本におけるグリーンコンシューマー(環境を大切に作る買い物)活動、「日本の環境首都コンテスト」などのエコシティ活動を率先して推進、地域から日本を変えていく取り組みを続けている。

村上 敦



ジャーナリスト、環境コンサルタント、ドイツ在住。執筆、講演などでドイツの環境政策、エネルギー政策、都市計画制度を日本に紹介する。一般社団法人・クラブオーバン発起人。日本エネルギーパス協会、地球環境イニシアチブのアドバイザー。

池田憲昭



森林環境コーディネーター、ジャーナリスト、ドイツ在住。2002年より、ドイツを拠点に、森林、エネルギー、環境の分野で日独事業のコーディネーター、セミナー、執筆活動を行う。

滝川 薫



環境ジャーナリスト、植栽設計士、スイス在住。1999年よりスイスを拠点に環境・エネルギー・建築をテーマとした執筆、視察案内、講演等を行うかたわら、庭園設計に携わる。

申込先 NPO法人環境市民

お名前、ご連絡先、懇親会の出欠を、電話、FAX、Eメールにて、以下までお申し込みください。

〒604-0934 京都市中京区麩屋町通二条下る225 第二ふや町ビル405

TEL : 075-211-3521

FAX : 075-211-3531

E-mail : life@kankyoshimin.org

URL : <http://www.kankyoshimin.org>

申 込 書	お名前(よみがな)	()	懇親会の参加	する・しない
	ご住所	〒		
	TEL&FAX	TEL	—	FAX —
	Email			